



翠光園

昭和35年に養護老人ホーム事業開始、現在、(特養ホーム・デイサービスA型・在宅介護支援センター・ショートステイ・訪問介護)の事業を実施されています。

No.24  
H21.10.31発行

議会だより



# あさぎり

**町民の声**  
小さな変化にも目を向けて  
子育てに思う  
14 P

**議会活動**  
常任委員会報告  
町の新しい風  
11  
~  
13 P

**一般質問**  
十名が登壇  
6  
~  
10 P

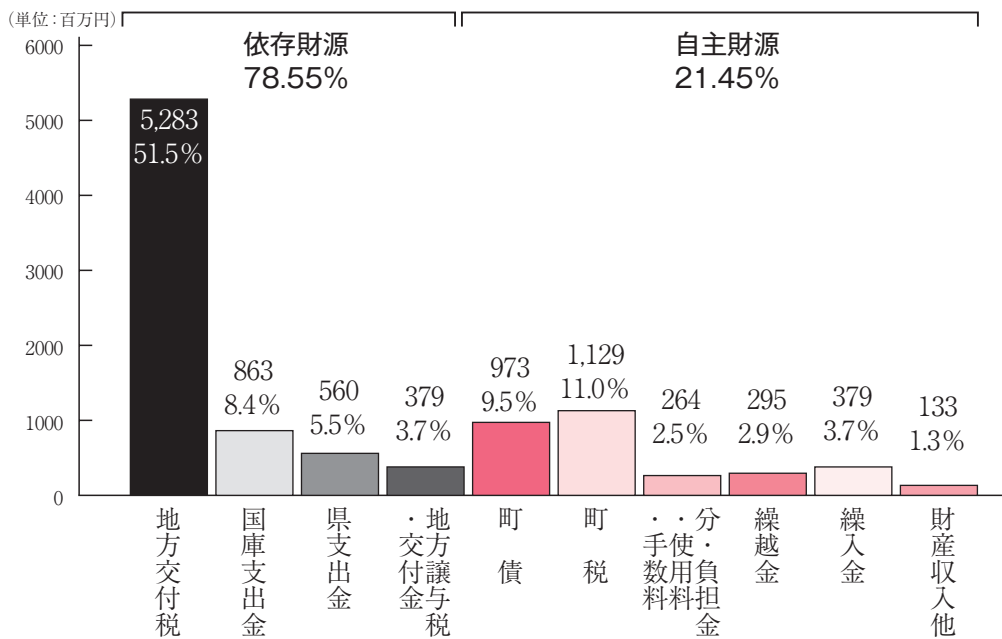
**臨時議会**  
光ファイバーの請負契約の  
承認  
5 P

**九月定例議会**  
二十年度決算を認定  
決算審議の質疑応答  
条例改正・補正予算  
2  
~  
5 P

# 平成20年度決算を認定

## 歳入総額102億5千8百万円

### 歳入（収入）

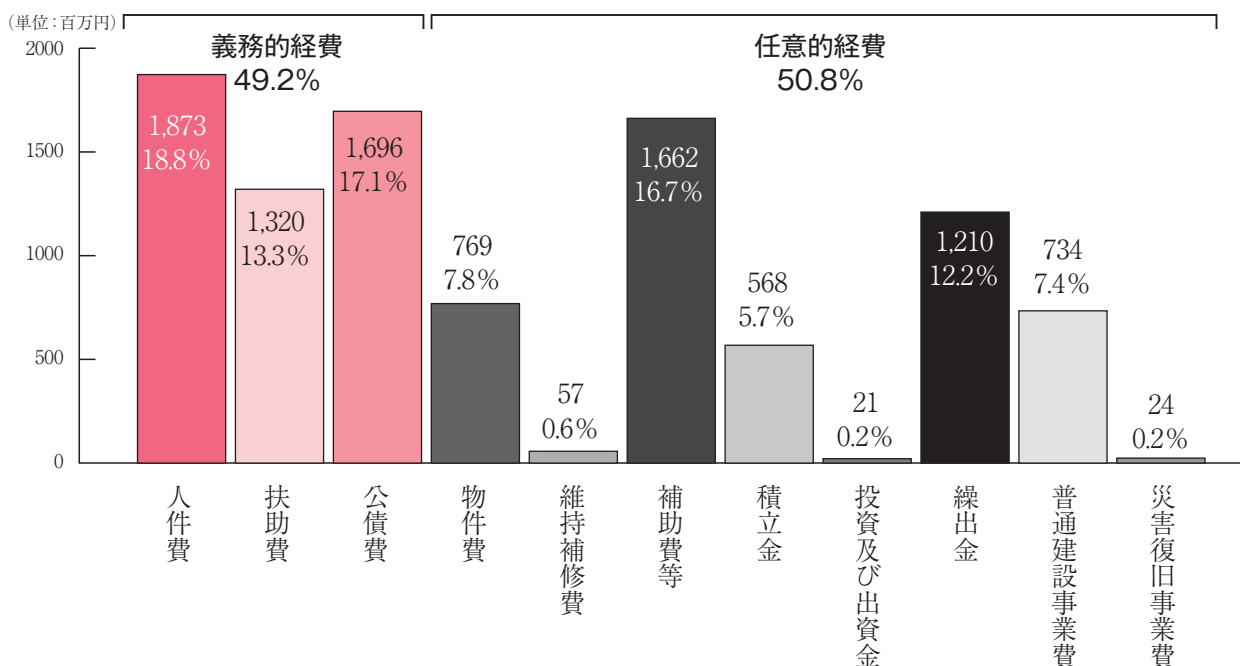


一般会計

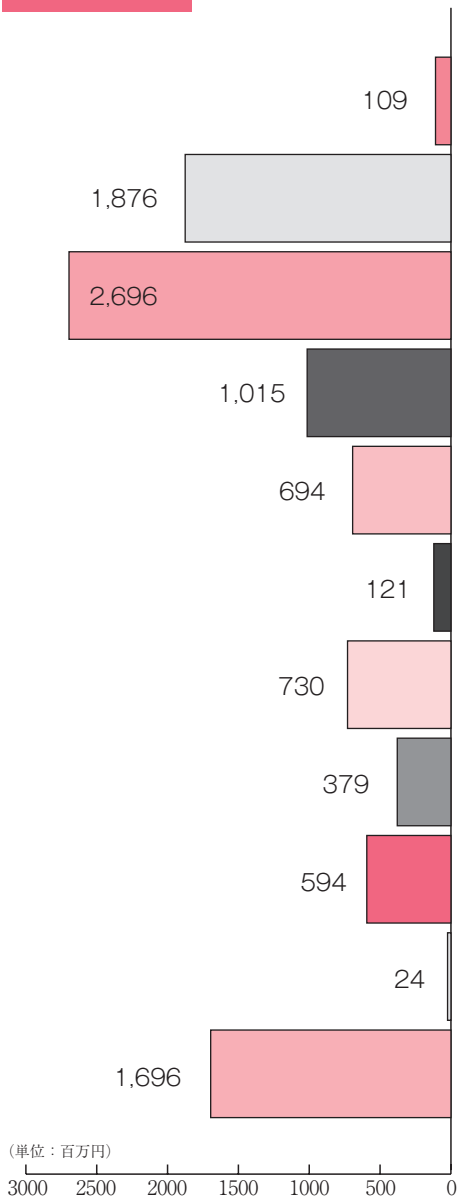
第三回あさぎり町議会(九月定例議会)

## 歳出総額99億3千4百万円

### 性質別分類



目的別分類



議会費 議会活動のために



総務費 総務・税務・会計事務に



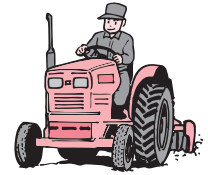
民生費 児童・障害・高齢者福祉や  
戸籍・国民年金事務に



衛生費 健康増進や環境保全の  
ために



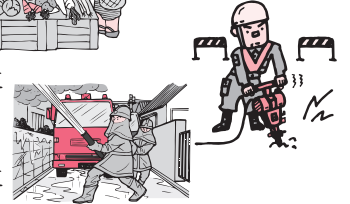
農林水産業費 農林業の生産活動や  
生産基盤の整備に



商工費 商工業活動に



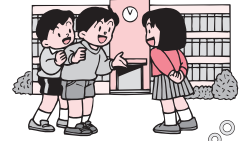
土木費 道路や橋の整備・維持に



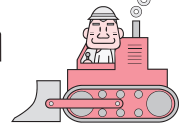
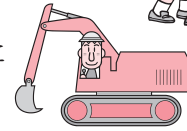
消防費 消防団活動や防災事業に



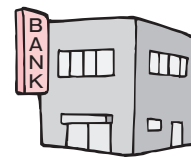
教育費 学校教育や生涯教育活動に



災害復旧費 台風災害などの復旧に



公債費 町の借入金の返済に



特別会計の決算状況

(単位：千円)

会計名	収入額	支出額	差し引き
国民健康保険	2,324,223	2,204,253	119,970
老人保健医療	229,204	216,903	12,301
後期高齢者医療	138,860	137,440	1,420
介護保険	1,417,198	1,341,063	76,135
介護サービス	35,130	33,226	1,904
簡易水道事業	665,329	659,646	5,683
下水道事業	1,051,003	1,040,246	10,757
水道事業	72,412	62,000	10,412
土地取得	397,301	397,301	0
上財産区	69,463	59,946	9,517
球磨郡障害者認定審査事業	19,329	17,154	2,175
合計	6,419,452	6,169,178	250,274

# 決算審議の主な質疑応答

**質** 災害時の非常備品（飲料・食料・毛布）は保管されているのか。

**答** 防災関係の備品（土のう・くい木・シート類）は保管している。振興局に飲料水・毛布・乾パン等、日赤人吉支部にも備蓄している。

**質** ふるさと寄附に一八一万五千円あるが使い道は。

**答** 人材育成にと高額の寄附をされていますので、生かされる様な使い方を考えていく。

**質** 奨学金貸付滞納繰越額が五二万三千七百円あるが、どう対応しているか。

**答** 年度末で二九名の方が滞納されているが、この中には月々五千円と約束をして、納付中の方もいる。現在の経済状況の中、大学は出たけれど職に就けないとか、リストラされた等の情状酌量の余地がある人もある。次の人に貸与すべき資金であるので完全徴収に努める。



ヘルシーランド

**質** ヘルシーランドおよび岡原の温泉交流センターの使用料と委託料の差額が毎年でどの様な改善策をとっているのか。

**答** 委託料の半分も収入が上がっていない現状だ。自主的なイベントを打ったりして集客につとめているが、効果として表れていない現状だ。社協とともに町も真剣に考えていく。

**質** 子供医療費助成事業が町長の新たな政策として実行されているが、これを導入したことにより、どれだけ費用が増えているか。

**答** 小学生の分が九千三百四件で千八百万円新しく出て来ている。

**質** 後期高齢者医療制度が二十年度から始まったわけだが、町の負担はどのように推移しているか。

**答** この医療制度の改正は、財政的には、国民健康保険にはプラスになっている。国保を助ける医療制度改正という側面があると思っ



**質** 耕作放棄地が、一四九haあり、その内一・六ha解消できたというところであるが、復元可能な農地はどのくらいか。

**答** 解消地については、飼料作物・景観作物、ハウレンソウの作付けを個人と集落営農により実施し農地に復元した。又、復元可能な土地は約五六haである。

**質** 結婚対策についての活動内容は。

**答** 熊本市内の女性をあさぎり町に招き、交流イベントを実施した。過去の交流イベントにより六組のカップルが誕生している。

**質** 公営住宅の使用料の収納状況を探る。

**答** 現年度分、過年度分で未納があっており、未納者の現状把握、分析を行いながら、個別に相談し、納入計画等を立ててもらい、収納

率の向上に努める。

**質** 清願寺ダムの管理において、予想以上に土砂が堆積し、防災上、また農業用の取水に支障を来たすということで、この土砂堆積を除去するということがあったが、その進捗状況を探る。

**答** 県の事業で、昨年度より実施する予定であったが、廃土先の問題により、本年度からの実施となった。

**質** ある消防詰所に現在ポンプが入っていない。地区民の安全安心を守るがために早急に配置していただきたい。

**答** 要望書が町に出されており、本年度交換予定の三台のポンプの内、状態のいいポンプを再度配置する。

## 監査委員の意見

平成二十年度あさぎり町予算執行は目的に沿って効率的に執行され、収入支出に関する事務も多項目に亘って法令等に則って的確に処理、計数は一般会計及び特別会計いずれも正確であった。

あさぎり町は実質収支比率四・四％、經常収支率九〇・三％、財政力指数〇・二六と各比率共わずかに改善に向っているが、一般会計将来負担比率は基準三五〇％に対し一七二・三％と余裕のある財政事情ではない事は確かである。よって町としては現状を自覚し責任を持って努力工夫をし、さらに徹底して歳入歳出の見直しを実施、適正な執行に努力されるよう要望する。

（監査員 尾鷹正嗣 瀧田勇一）

## 農業施設の使用料等を統一

あさぎり町内の農業施設等の管理に伴い、利用時間及び使用料金を他の施設と統一するため、「もみじ館」「岡原農産物処理加工施設」「深田農産物処理加工施設」の一部を改正するものです。

地域町民や来園者等が安全に利用するため「あさぎり町天子の水公園」の名称・位置を追加するものです。



深田農産物処理加工施設

## 一般会計補正予算(第三号)を可決

一般会計補正予算(第三号)が提案され、歳入歳出それぞれ一億六千八百七十三万六千円を追加し、総額を百〇五億五千九百六十一万六千円とする補正予算を原案可決しました。その中で、主なものを紹介します。

地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金として二千九百二十五万円、総合健診委託料二百四十二万円、生産総合整備事業補助金二千六百万円、集落営農育成確保緊急整備支援事業補助金二千五百四十九万九千円、エコ改修設計業務委託料一千二百六十四万五千円などです。

なお、当初提案されていた補正予算には須恵地区の公営住宅用地取得費、および町内の小・中学校のICT事業費が含まれていましたが、議会審議の中で、質疑が相次ぎ、もう少し検討が必要ということで、執行部の方で取り下げられました。

この分を削除した補正予算が最終日に提案され、これを議会で可決しました。

### ●人権擁護委員の推薦決定

恒松 秀行さん



あさぎり町

須恵二九五六番地四

昭和28年5月15日生

## 光ブロードバンドセンター設置 光ケーブルを町内に布設

八月十七日、町議会第四回臨時議会に於いて、「地域情報通信基盤整備工事(補助)請負契約の締結について」が提案され、可決承認されました。

契約額は四億三千三六五万円、契約相手方は株式会社九電工で、指名競争入札によるものです。

整備内容は、光ブロードバンドセンター設置と町内全域に光ケーブルが敷設され、老朽化した防災告知システム機器の入れ替え、また、地上デジタル放送開始に伴い難視聴世帯が解消されます。

また、光ファイバーの提供によって、インターネットのブロードバンドエリアを広めます。



あさぎり町ホームページ

## 臨時議会(第四回)



八幡地区の国道

◎くるま椅子が通れない国道の歩道整備の設置を強く要望

優先度を高く掲げて進めていきたい



浦本秀正議員

町長 歩道の整備は優先度を高く掲げて進めていきたい。

課長 21年度に時計店までを実施予定。駅前

浦本 先の一般質問から5ヶ月過ぎたが国道には車椅子も通れない歩道がある。ボランティアフェスティバルも控

え優しい町P Rの好機では。町長 あさぎり駅前の交差点が完成したら着手するということである。浦本 人工衛星を利用

し、行方不明者の消息を捜すGPSシステムの住民への周知徹底は。

福祉課長 20基の購入を予算化した

が、この機器の貸し出しは現在2基である。

浦本 老人会や民生委員会などへのP R不足ではないか。

町長 確認したら現物ははないが、9月の敬老会などの際にP R方法を考えてみたい。

『その他の質問』

※A E D設置について

※火災報知機について

◎高田資料館の考えは

中学校空校舎活用を考えている



瀧田勇一議員

いて貴重で手に入らない研究資料がある。この資料を教育的、学術的に世に出す考えはな

いか、又中学校の統廃により現上中があさぎ

り中に生れ変わるが、現在の上中校舎は高田先

生の作詞で歌詞の中の「うえむら」を「あ

さぎり」に替えてそのまま、使えると思うが。

町長 高田先生宅を訪問して膨大な資料に驚

いた。保存について話を

をさしてもらい中学校

統合によつて空校舎を

活用して合併前の町村

の資料と合わせた資料館を考

えてみたい。校歌については新学校誕生なので抵抗があると思う。



高田素次先生の研究資料



調査中の(故)高田素次先生

# 質問が登壇

◎ 拡大している鳥獣被害の対策は

鳥獣被害対策協議会を立ち上げた



愛甲利孝議員

ている。

**愛甲** 鳥獣による農林業の被害が拡大している。この現状をどのようにとらえ、どのような対策をとろうとしているか。

**町長** 有害鳥獣は猟期以外にも駆除できるようになった。しかしながら被害は拡大している。あさぎり町でも鳥獣被害対策協議会を立ち上げ、今後の取り組みを検討している。また、緊急雇用対策事業でも2班のパトロール隊を編成して、追い払い、一部捕獲する取り組みを進め

**愛甲** これからの地域の振興を図る上で、この鳥獣被害の拡大は大きな課題になっている。広域的に取り組む考えはないか。

**町長** この鳥獣被害対策は、隣の県、宮崎・鹿児島と一緒に共同して取り組もうという動きも出てきている。球磨郡の町村会でも、毎回、話題になって

いる。私も、抜本的な対策を球磨郡、人吉市一緒になって取



人里までおりて来た猿の群れ

り組み、一歩進めていかないと思っ改善できないと入を入れてこの対策をやっいてこうと決意している。

一般 10名

◎ 公民分館の耐震調査を

現在の補助条例で進めたい



宮原盛幸議員

**宮原** 公民分館は地区の皆様が各種行事や会合を行う重要な場所である。私は地域活性化・経済危機対策事業にその耐震調査を提案した。地区の皆様が安全性が大事と判断したからである。しかし執行部は役場庁舎南のアスファルト舗装化や廃食油のバイオディーゼル燃料化事業等を優先した。どのような理由からか。

**町長** 公民分館は町の所有物ではなく地域の所有物で運営されている。改造とか設備の更新等については1/3を負担している。耐震調査も要望があれば1/3の補助を適用することがある。  
**宮原** 町民の皆様が集まっている時、地震があり事故が発生することも考えられる。条例を改正して耐震調査を行う考えはないか。  
**町長** まずは現在の補助の条例で進めたい。



上西地区の公民館

『その他の質問』  
※国民健康保険税について質問。

◎あぢの駅周辺開発には

にぎあう空間づくりしたい



山口和幸議員

**山口** 日頃から、地権者・あるいは商工団体等の関係者と向き合っており、話し合う機会を持ちながらプランづくりを進めるべきではないか。

**町長** にぎわうような空間づくりの為、まちおこしセンターとか物産館構想等、アドバイザも入れて検討しているが、地権者・商工団体といろんな意見交換・議論をし、かかわりのある人々と意思あわせを進めていきたい。



商工会主催の地域経済懇談会

◎地場産業の育成は？

地元消費を念頭においている。

**山口** 冷えきった経済環境の中、町民の切実

な願いである地元消費を、課長会・職員朝礼等どのように指導しているのか。

**町長** 競争原理の必要性もあるが、職員朝礼等で何回か、常日頃から地元消費を念頭におくよう指導している。

◎防災無線が聞こえない所の対策は

携帯電話とテレビで情報を伝達していく



溝口峰男議員

**溝口** 事業費四億三千三六五万円の投資で行なう光ファイバー(地域情報基盤整備)は、現在の計画で事業費相応の効果があるのか。

**総務課長** 今後、各種サービスも提供できる可能性があると、事から高い投資効果が得られると考えている。

**溝口** 防災無線が聞こえない家には個別受信機を設置すべきでは。今回の旧五ヶ町村で二五四戸に個別受信機が設置されている。計

画では一三〇戸とあるが少ない。各種、サービスとはどのようなものか。

**総務課長** 個別受信機の維持管理費が外部放送施設の管理費より高いので減らした。防災無線が聞こえない地域には、携帯電話での情報伝達を考え、高齢者世帯等については今後検討していく。各種サービスは、テレビを活用した情報伝達を検討していきたい。

**健康福祉課長** 国の緊急経済対策で今年から二三年度までの三年間で、特別養護老人ホームの増床六〇人、小規模特別老人ホーム二九人、認知症グループホーム九人が計画されている。

**溝口** 介護サービスの量が増えると介護保険料にどれ位影響するのか。

**健康福祉課長** 色々な要素を検討した時、月額二五〇円位引き上げなければならぬ。

**溝口** 町内には、特別養護施設待機者が一五〇人おられる。人吉・球磨のぼる。現状を踏まえ、介護基盤緊急整備特別対策事業で施設の新設・増床はできないか。

『その他の質問』  
 ※皆越分校は、廃校、休校どちらかにするのか  
 ※皆越の農業用水路(中村溝)の災害は執行部に責任がある  
 ※一般質問の答弁に一貫性がない



◎競争原理の働く入札を

やり方を研究してみたい



豊永隆一議員

う取り組んでいる。又、国の方針を含め、入札のやり方について研究してみたい。

**豊永** 愛甲町長就任以来の入札結果を見ると、落札率の大半が九十%代後半に張り付き一部が八十%代前半であり、世間で談合が蔓延しているという典型的な状態にある。もっと競争原理が働くようにすることが貴重な町民の税金を有効に使うことだと思いが。

**豊永** 現行の指名競争入札から一般競争入札に移行すべきだし第三者による入札監視委員会を設立すべきだと思いが。

**町長** 予定価格に対して上のほうに張り付いている事は問題だと認識していて、地域性を考慮した正しい予定価格設定できる力を持つよ



**町長** 一般競争入札は

コストが下がる可能性の反面リスクもあり、導入の前にもっと公平な競争原理の下で入札できることを研究したい。

**入札監視委員会**は先進地でも数が多くなく機能するかどうか見極めた段階で議論したい。

◎防災無線の難聴世帯への対応は

新しい設備導入後、追加措置も検討する



小見田和行議員

して必要であろうと思う。

**小見田** 地域情報通信

整備で防災告知システム(防災無線)も更新されることとなっている。防災情報の適正かつ迅速な伝達は、町にとって基本的な責務と考える。そのなかにおいて難聴世帯の調査と今後の対応策を伺う。

**町長** サンプルング調査を実施した。今後、新しい設備を導入し試行的アナウンスをして、それでも聞こえないというのであれば、部分拡声器を設置するとか、個別の対応も追加措置と

◎バイオマスタウン構想における生ゴミの資源化について

**小見田** クリーンプラ

ザへの生ゴミの持ち込みを減らす事は、環境面はもとより、負担金の軽減を図るうえにも大切な事と思う。まずは身近な取り組みとしていきたい。

てダンボールコンポストを三月に提唱していたが、その後の経過は。環境整備課長 九月二日に廃棄物減量推進会議において、ダンボールコンポストの講習会を開催し、推進委員さんに地区にも広めていただきたいとお願いをしている。今後はその成果、結果を見て対応を考えていきたい。



現在の防災無線

◎学校の不登校への予防、対応策は

学校と行政、タイアップして対処する



永井英治議員

生委員、町の健康福祉課、福祉事務所、児童相談所等とタイアップして対応している。

◎中学校部活動育成について

永井 部活動は、授業と同様、子供達の成長のう

永井 全国では、中学校で三十五人に一人、小学校でも三百十四人に一人の割合で、不登校の生徒がいるというデータがあるが、町内の小中学校の現状と、不登校予防と解消に向けた学校と行政との支援策は。

教育長 今年、一学期の時点では、小中学校とも不登校の生徒はいない。

学校では、免田、上、岡原中に心の相談員を配置し、多感な時期の子供たちの相談を受けて、不登校につながるようなように努めている。行政としては、民生委員、児童民

学校教育の本来の姿と考えている。

教育課長 町内の中学校で三十九の部活動があるが、それぞれに部活動運営助成金を交付している。高額の備品等には、町でできるだけ要望にこたえていきたい。

『その他の質問』

※文化財の伝承について。



中学校の部活動

◎あさぎの町消防団歴史資料館を

今後町の取り組み課題として検討していく



桑原武夫議員

桑原 昭和二十三年三月七日、自治体消防発

足六十一年又深田中学校少年消防クラブ創立

七十二年(昭和十二年四月一日発足)旧深田

尋常高等小学校に県内初の少年消防隊として

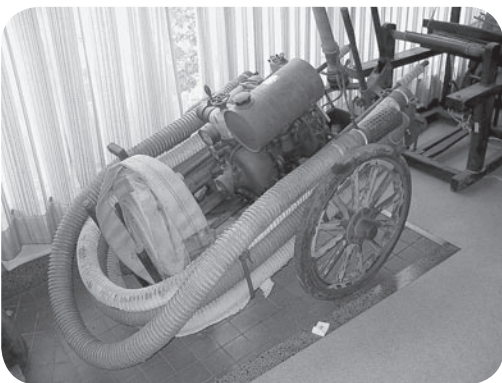
発足し、全国でも大変歴史ある消防クラブで

ある。上中学校少年消防クラブ昭和三十八年

四月一日発足(四十六年目)と長い歴史の中、あさぎ町合併、そして中学校統合と歴史が

変わる中、先輩方が残された歴史ある貴重な物や写真が各詰所に数多く残されており、その足跡を風化させないため、遊休施設を活用し、あさぎ町消防団の歴史ある資料館の考えはないか、伺いたい。

町長 今後、中学校が統合し、旧施設がでてくるのは間違いなく、中学校の活用については各地区の意見も聞く必要があるが、中学校以外の旧施設等も含めて、どこかに整備し、旧町村に残っている資料等を収集、整備し、消防の歴史ゾーンと



可搬式ポンプ

し、子供達があさぎ町消防団の過去を勉強する場となるのではないかと考える。

現時点では、場所等については明確に言えないが、今後町の取り組み課題として、前向きに検討していきたい。

桑原 子供の頃から、地域の防災意識を高める事が大事であり、あさぎ町消防団の歴史を学ぶ場として、実現に向けての今後の執行部の取り組みに期待する。

# 議会活動

## 常任委員会報告

### ●総務・文教常任委員会 閉校後を検討する調査委員会の 設置を強く要望

八月十九日（水）に開催したが、2年後の中学校統合を目前にした準備は着々と進んでおり、しかし、統合した後の地域を心配する声があるのも事実。

そのため、閉校した後地利用をどうするのか、また周辺地域の今後の対策を質したが、一部の活用方法は想定しているものの、はっきりした方向性は決めていないということであった。

そこで当委員会では、早急に閉校後の利活用を検討する「調査委員会」設置を強く呼びかけた。



深田中学校

### ●厚生常任委員会

八月五日（水）、免田保健センターで、あさざり町における健康事業の取り組みについて調査をした。

あさざり町には、十二名の保健師がおり、うち二名は包括支援センターに勤務し、保健師全員が同じ健康づくり班に所属、お互いに情報を共有しながら勤務している。

今年の四月からは、地区ごとに保健師を配置し、区長・民生委員とも情報交換しながら住民により身近な保健師として健康づくりに取り組んでいる。



3ヶ月児健診

### ●建設・経済常任委員会

八月二十八日（金）

- ① 地域活性化、生活対策臨時交付金事業調査
- ② 田頭川、栂木堰、赤岩堰施設の改修についての要望に関する調査

○田頭川、栂木堰、赤岩堰の改修要望については全会一致で採択した。又、地域活性化、生活対策臨時交付金事業については投資効果について疑問ある箇所があり指摘がなされた。



栂の木堰

## あさぎり町中学校開校準備 調査特別委員会報告



上中学校

八月七日、第二回委員会を開催。中学校開校整備計画策定業務に関するプロポーザル方式の決定に伴い、その業務委託について執行部の説明を受け質問を行った。

### 業務内容

- ① あさぎり中学校整備基本方針。
- ② 開校準備委員会及び同施設環境部会へのアドバイスと提案。
- ③ その他必要な事項。

### 質疑の主なもの

- ① 契約業者の選定と採点の内容について。
- ② 公募型でなく指名型でプロポーザルを採用したかどうか。
- ③ 採点配分で最重要視する項目を決めていたかどうか。その他多くの質疑があった。

## あさぎり町議会改革調査 特別委員会報告



御船町議会の視察研修

第四回議会改革調査特別委員会を去る九月十四日に開会。

- ① 議会議事堂の本庁舎敷地内移転について。
  - ② 当面する議会改革のテーマについて。
  - ③ 上益城郡御船町議会研修について。
- それぞれ話し合った。議会議場の移転については結果として議長より議会議事堂移転決議書を町長へ送る。次に議会改革のテーマについては二十一年年度の財政状況についての勉強会。視察研修について、十月五日に御船町役場大会議室に於いて西原村議会、あさぎり町議会の合同研修を行った。

御船町議会に於ける議員報告会と、議会基本条例の取組みについて、それぞれ活発な意見交換をし「あさぎり町議会の議会活性化への取り組みについて」充実した研修をした。

## 一部事務組合議会報告

### ● 球磨郡公立多良木病院組合議会

平成二十一年第三回定例会は九月七日に会期一日で開催された。松本組合長の行政報告は、新型インフルエンザ対応と薬剤師二名、老健の理学療法士一名を採用し、九月一日には、病児・病後児保育事業を開所し、順調な滑り出しができた。又病院増改築に関しては、六月一日より新館病棟がオープンして入院患者数も前年比二〇%増、一日あたり平均入院患者数も一七二人、病床利用率も八月末現在八六・四%である。一般質問は一名が質問に立ち、議案については、原案どおり可決・認定された。

### ● 人吉球磨広域行政組合議会

平成二十一年第四回定例会が、八月二十四日開催された。議案八件、決算認定四件（決算特別委員会に付託）、報告二件が提案された。主なもので公立多良木病院組合に貸付けている検診車の更新等があった。

新議長に錦町選出の柳瀬厚則氏が選出され、一般質問は久保田悦子（多良木）議員が立ち、特別養護老人ホーム（改築問題・職員労働条件）、カルチャーパレス改築（負担金と基金の関係）について質問した。

### ● 上球磨消防組合議会

◎ 救助工作車が更新される。  
今年度「緊急安全対策事業」において、救助工作車Ⅱ型が更新され、これは、古くなった車両本体や、積載されている各備品が、例年修理を必要とし、災害出動時に遅れる事が危惧されるからである。

# 町の新しい風

あさぎり  
フレッシュフーズ

## 球磨の大地をいただけ！

球磨の大地をいただけ！をテーマに七月に(株)あさぎりフレッシュフーズが旧岡原給食センターにて創業開始。

唐辛子、紫イモ、柚子、タマゴ、大根、人参、ゴボウ等の地元産品を利用して、つぼん汁、なめてみそ、姫イモめし、柚子胡

椒等、田舎でないと味あうことのできない商品を五人の社員で開発製品化し販売され、十一月からはネット販売開始予定、それぞれの商品に伝承の味が生かされ、辛子蓮根は絶品だそうです。この地域の食風にこだわった会社の誕生です。



新商品開発中



地元産品を原料に開発された製品

## 議会ひとくちメモ(5)

### 請願と陳情

**問** 議会に提出する請願と陳情を教えてください。

**答** だれでも町政についての要望などを請願、陳情として議会に提出ができます。

「請願」一名以上の議員の紹介が必要で、担当の常任委員会などで審査、本会議で採択か不採択かを決め、採択された請願は町長や知事、国に送られます。

「陳情」議員の紹介はいりません。議長が議会運営委員会に諮った上で、必要があれば請願と同様に取り扱います。請願、陳情提出の仕方は議会事務局におたずね下さい。

# 町の声

## 小さな変化にも目を向けて



須恵 万江 哲子

先日、子供の運動会に参加してきました。私達が子供だった頃と比べると人数もだいぶ少なくなっていますが、元気がいっぱい、仲の良い様子は変わらないなあと感じました。この運動会も残すところあと2回だそうです。

## 子育てに思う

岡原 久我 盛尚



「コラー」と子ども達をしかる

声、理由は、勉強、ケンカ、遊び、様々だ。そのたびに子育て教育というものの難しさを思い知らされる。「怒るだけではダメ、かわいがるだけでもダメ」2歳から9歳まで4人の子ども達がいる中、日々考えなければならぬ課題である。今、核家族が進む世の中、育児ノイローゼになるお母さんは

中学校が統合するため、今まで当たり前に行われてきた、伝統ある、小学校、中学校合同の運動会がなくなってしまうそうです。この頃起きる、こういうふうしようもない変化にさみしさを感じています。こういった変化がしかたのないことであれば、どうかあさぎり町にお願いしたいことがあります。大きな変化

に伴う小さな変化にも目を向け、耳を傾け、配慮する姿勢をみせていただくようお願いいたします。このあさぎり町が子育てしやすい、介護しやすく、仕事があつて、家族一緒に暮らせる自慢の町になれたらいいなあと思います。いちあさぎり町民のほやきでした。

少なくはありません。幼児虐待というケースも時には聞きます。昔から男は仕事、女は子育て、家事とありましたが、今は、男も子育てをしていく時代ではないでしょうか。私はよく子どもの健康診断とか予防接種に行きます。前は母親がほとんどでしたが、最近では父親が来るのをよく見ます。共稼ぎが多い中、「行けるほうが行く」、「母親の負担を少しでも減らしてやる」その様に考えると良い傾向だと思えます。世は、子育て支援金、高校無

料化などと叫ばれています。が、今までも、児童手当があり、子ども達のためには、有効利用されていらない様に感じます。一つに学校給食費未納の事です。聞いたところによると、「別に食べさせてやらなくていい」との事でした。これを聞いた時、悲しさと憤りを感じました。親として何たる事か、支援金をもらう事で、仕事をしなくなる親が増えるのでは、と心配します。そうなれば、子ども達の教育にも悪影響をおよぼすのではないのでしょうか。「子は親の背中を見て育つ」先人の言葉を胸に抱いて頑張る子育てにはげみます。みなさんも一緒に子育て頑張りましょう。

## 編集後記

先日、息子の高校で体育祭が開催されました。今どきの高校生がどんな姿勢で体育祭に臨むのかと、期待と不安の中で応援に出かけたのですが、競技が始まってビックリ。日頃から部活動で運動をしている生徒も、そうでない生徒も一緒に走り、踊り、応援をする姿が皆一生懸命。前日の雨で、あいにくのグラウンドコンディションの中、勢いあまって転倒する姿さえも、私達には眩しくとも輝いて見えました。

今、あさぎり町では、「若者が残れる元気な町作り」をめざしていますが、現実には、克服すべき課題が山積みです。しかし私達議会も、町民の皆さんと一緒に様々な課題に取り組み、近い将来、今の学生達がこの町に残ってくれる事を願ってやまない今日この頃です。(永井)

### 編集 発行責任者

議長 橋爪 和彦

### 広報調査特別委員会

- 委員長 淵田 勇一
- 副委員長 愛甲 利孝
- 委員 皆越てる子
- 委員 山口 和幸
- 委員 緒方 勇二
- 委員 永井 英治